

2025年3月14日

都道府県バスケットボール協会
専務理事 各位
U15 カテゴリー部会長 各位

公益財団法人日本バスケットボール協会
基盤強化グループ ゼネラルマネージャー 吉田 長寿
[公印省略]

U15 カテゴリー移籍運用細則の一部改定について

平素は当協会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、U15 カテゴリーの登録および移籍については、2019 年度より、JBA 基本規程および U15 カテゴリー登録運用細則/移籍運用細則に基づき、全国共通の規程にて運用しております。

先般発表しました「U15 カテゴリー中期方針 2025」に基づき、この度、U15 カテゴリー移籍運用細則の一部改定を行いましたので、下記の通り通知いたします。

都道府県協会におかれましては、下記ご確認の上、周知徹底にご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

■ 改定する細則

- U15 カテゴリー移籍運用細則

■ 改定内容

- これまで U15 カテゴリーにおける移籍の回数は、当該年度内、原則 1 回までとしていましたが、移籍の回数制限等はなく、今後は各大会の出場要件（参加資格）にて登録・移籍に関する要件を設けていく。

■ 「U15 カテゴリー中期方針 2025」 U15 世代における活動の在り方

- U15 世代は中学生という義務教育課程にあり、育成年代であることから、競技者にとって指導環境や活動環境が度々変わることは好ましくありません。また、試合に勝つことを主眼とした選手の移籍など、いわゆる勝利至上主義に偏った活動は望ましい姿ではありません。そのため、選手は主となる活動の場を定め、最初に登録したチームで 3 年間プレー（大会参加）することを基本とします。
- JBA 基本規程に基づき、選手は大会に参加するチームで登録されていることとし、未登録もしくは登録先とは異なるチームで大会へ出場することはできません。
- 子どもたちが所属チームを選択する際には、子どもの健全育成に向けた視点で、楽しくバスケットボールが行える環境を第一に、指導者と保護者が十分にコミュニケーションを取りながら、チーム規約や活動方針などチームの状況をしっかり見極めた上で決定することを推奨します。

<JBA 公式サイト : U15 カテゴリー中期方針 2025 特設ページ>

<http://u15.japanbasketball.jp/u15policy2025/>

■補足事項

- 今回の U15 カテゴリー移籍運用細則の一部改定は、U15 カテゴリー中期方針 2025 にてお示しのとおり、選手が度々移籍をして指導環境や活動環境を変え、中学校・クラブ・B ユースそれぞれ、複数の競技会に出場できるよう容認していくものではなく、選手が自身にあった競技環境で活動できる権利を担保するための改定となります。
- 都道府県内で行われる競技会の出場要件（参加資格）については、各大会の大会要項内に明記し、ホームページ等で周知していただきますようお願いいたします。
なお、全国 U15 選手権大会予選会の出場要件（参加資格）については、全国統一した要件となっておりますのでご注意ください。

<添付ファイル>

- ・ U15 カテゴリー移籍運用細則 新旧対比表（改定箇所抜粋）
- ・ U15 カテゴリー登録運用細則/移籍運用細則（2025年3月13日一部改定）
- ・ U15 カテゴリー移籍手続きガイド
- ・ U15 カテゴリー移籍申請書

<JBA 公式サイト：U15 カテゴリー登録関連ページ>

<http://u15.japanbasketball.jp/registration/>

<本件に関するお問い合わせ先>

公益財団法人日本バスケットボール協会 基盤強化グループ アンダーカテゴリー部会事務局（担当：岩本）

E-mail : jba-uc@basketball.or.jp

以上